

1. 背景と目的

本 RFI は、「JAXA 宇宙技術実証加速プログラム(JAXA-STEPS)」における実証機会提供のサービス調達スキームに関し、提供可能なサービスの情報提供を要請した RFI#1 に続き、基本協定書、その締結に係る要件及び個別契約者選定にあたっての考え方に関するご意見等を幅広く収集することを目的としています。

2. JAXA-STEPS 及び調達スキームの概要

(1) JAXA-STEPS について

JAXA-STEPS (JAXA Space Technologies rapid Evaluation Program on Small satellite: JAXA 宇宙技術実証加速プログラム)では、毎年、課題スコープを設定し当該課題スコープに則った研究開発／実証対象を公募します。本公募は、「衛星システム」と「部品・機器・ツール／手法」の 2 つのカテゴリを設けており、両カテゴリのフライモデル・フェーズへ選定されたミッションは、2 年程度で「衛星システム」または「部品・機器・ツール／手法」を開発後に、打上げ実証を行う計画です。その際、実証機会は本プログラム (JAXA) が提供することとしており、打上げ輸送サービスに加え、「部品・機器」にはホステッドペイロードサービスを調達することで、実証を実現します。この定期的な実証機会の確保は、研究開発成果の早期市場投入、サプライチェーンへの定着を含む社会実装、及び実証サービスの多様化の実現に貢献するものです。

(2) 段階的調達スキームの概要

打上げ輸送サービス・ホステッドペイロードサービスの選定に当たっては、調達期間の短縮と競争性確保の観点から、基本協定と個別契約からなる「段階的調達」によるスキームを検討しています。具体的には、今回の RFI を含む以下のプロセスを予定しています。

これまで、2025 年 10 月に RFI#1 を行い、提供可能な打上げ輸送サービス及びホステッドペイロードサービスに関する情報収集を実施しました。これらの情報を踏まえ、「打上げ輸送サービス」と「ホステッドペイロードサービス」を分離した調達ではなく、一括で調達する「宇宙実証サービス契約」(※)を念頭に検討を進めています。

※「宇宙実証サービス」とは、ロケットの打上げ能力や衛星バスのハードウェアではなく、以下の要素を統合し、実行確実性を最大化した統合型の実証サービスを指します。

- サービスの統合と共同履行

打上げ輸送サービス事業者とホステッドペイロードサービス事業者が共同して、JAXA-STEPS のミッション公募で採択する衛星及び実証対象ペイロードの打上げ・実証機会提供をパッケージで実施する。

- 複合ミッションの最適化

共同事業者は、実証対象のペイロードに関し、ミッション総コストを最適化するペイロード構成と衛星設計を行う。FM 開発衛星として採択される衛星とのインターフェースを一元的に管理・統合し、打上げを実施する。また、実証対象のペイロードに関しては、打上げ後一年間の実証データを提供する。

具体的には、以下の調達プロセスを想定しております。

- ① JAXAは、公募により、宇宙実証サービス契約を締結しうる事業者(複数社)を選定し、以下の目的および内容を含む基本協定を締結する。

・ 基本協定締結の目的:

個別の打上げ対象衛星及び実証対象ペイロードが確定する前に、予め適用する最小限の基本的事項を合意しておくこと、打上げ輸送サービス及びホステッドペイロードサービス提供事業者に技術的な要件が備わっていることを確認しておくこと、打上げ輸送サービス及びホステッドペイロードサービスの提供可能時期等の各種情報共有の枠組みを整えていくこと等によって、JAXA 及び基本協定に参加する事業者双方が必要な打上げ機体やホステッドペイロードサービス、JAXA-STEPS のミッション公募の状況等の情報を共有するとともに、実際の個別の宇宙実証サービス契約締結に係る事務手続きの効率化、期間の短縮化・合理化できるようにしておく。

・ 基本協定に含める主な内容(現在、検討中のもの):

- スキーム
- 役割分担
- 打上げ輸送に必要な許可の取得等
- 損害賠償請求の相互免責
- 秘密保持
- 基本協定の解除
- その他共通事項

・ 基本協定締結の相手方の募集

基本協定への参加にあたり初回は公募にて〆切を設定しますが、それ以降は通年で受付ける予定。

- ② 基本協定を締結済の企業から実証機会毎に宇宙実証サービス事業者を選定し、個別の調達契約を締結する。

・ 個別契約に含める主な内容(現在、想定しているもの):

- 金額及び支払時期
- 支払い条件
- 打上げ予定期間、投入予定軌道
- ペイロード搭載に係る各種調整事項
- ペイロード運用に係る各種調整事項
- ペイロード引き渡し日の設定、変更
- 各種遅延等に係る追加経費の負担
- 知的財産の取扱い
- 個別契約の解除

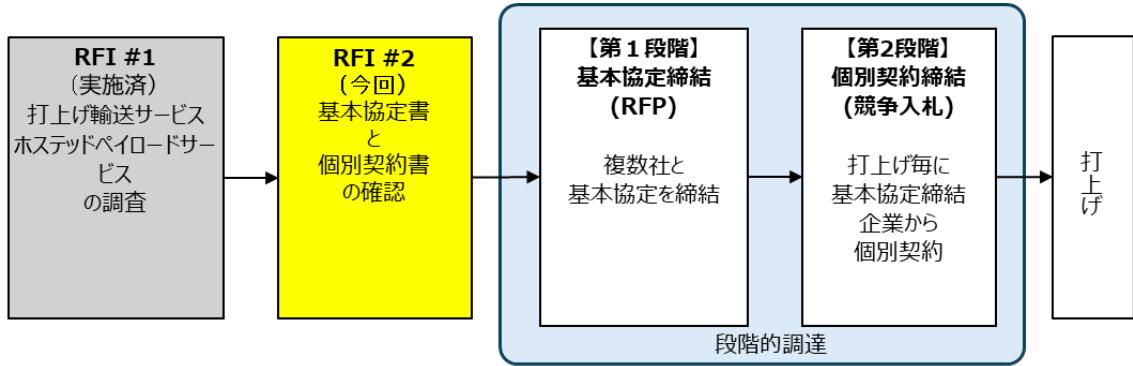


図1 段階的調達スキームの流れ

想定する宇宙実証サービスの調達スケジュール

テーマ公募	FY2025								FY2026											
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
RFI #1			▲開始		▲締切		審査		▲選定		▲共同研究契約締結									
対話				▲受付	対話															
(RFI #2)						▲受付	対話													
対話																				
基本協定									公募	選定	締結									
個別契約															選定	▲契約	打上げは2028年度以降			
打上げ																IF調整				

3. 情報提供要請対象者

打上げ輸送サービス及びホステッドペイロードサービス(国際宇宙ステーション利用含む)を提供する国内外の事業者を対象とします

なお、本プログラムにおいて、「ホステッドペイロードサービス」は、事業者自身が開発・製造した衛星または事業者が調達する衛星などにユーザの部品や機器を搭載・運用し、必要なデータを提供いただくサービスとして記載しております。ユーザの部品や機器を搭載するための専用の衛星などに加え、事業者のミッションを実施する衛星の余剰スペースに部品や機器を搭載するサービスも含まれます。

4. 要請事項

段階的調達にあたり締結する基本協定案に関し、事業者の意見を反映すべく、下記(1)及び(2)についてご意見及び情報提供をお願いします。

(1) 別紙-1 JAXA-STEPS 宇宙実証サービスに関する基本協定締結の要件他について

- ・ 基本協定締結に係る要件(打上げ事業者及びホステッドペイロードサービス事業者)
- ・ 基本協定締結時の情報提供
- ・ 個別契約者選定の考え方

(2) 別紙-2 基本協定書案

(別途、ホームページより応募いただいた情報提供予定者に GigaCC にて送付します)

5. RFI#2 の詳細日程

応募フォームによる情報提供予定者の受付開始	2025 年 12 月 26 日(金)
応募フォームによる情報提供予定者の受付〆切	2026 年 1 月 14 日(水) 23:59
情報提供予定者への基本協定書案送付期間	2026 年 1 月 8 日(木)～1 月 15 日(木)
情報の受付開始(GigaCC ファイル送信サービス)	2026 年 1 月 15 日(木)
情報の提出〆切	2026 年 1 月 22 日(木) 18:00
対話の実施(必要に応じて JAXA から連絡)	2026 年 1 月 15 日(木)～2 月 13 日(金)頃

6. ホームページ

手続き等は以下のホームページよりお願いします。

JAXA-STEPS ホームページ :<https://www.kenkai.jaxa.jp/jaxa-steps/index.html>

7. 情報提供方法

- 回答フォーマットを word 形式でご提出ください。その他貴社提供情報がある場合は、PDF でお願いします。
- JAXA からの基本協定書案の送付及び JAXA への情報の提供には GigaCC ファイル送信サービスをご使用ください。
- ホームページの応募フォームにてメールアドレスを連絡ください。(〆切: 2026 年 1 月 14 日)
- 連絡いただいたメールアドレス宛に、6. に記載の情報の受付開始日までに、事務局から GigaCC のメールを送信します。GigaCC に記載の URL へアクセスし、提出するファイルをアップロードしてください。(〆切: 2026 年 1 月 22 日)

8. 対話の実施

頂いた情報について、JAXA の方から確認を要する場合は、個別に依頼しますので、対話をお願いします。

9. 問合せ

以下、JAXA-STEPS 事務局宛てにご連絡ください。

JAXA-STEPS 事務局 jaxa-steps_info@ml.jaxa.jp

10. 提供された情報の取扱い

- JAXA は事前に書面により情報提供者の同意を得ることなく、情報提供者から提供された情報を第三者に対して開示することはありません。また、本要請の目的のみに使用します。
- ご提供いただいた情報に第三者開示不可の情報が含まれる場合には、該当頁右上に「第三者開示制限」と記していただきますようお願いいたします。なお、書面全体に提供者保有の情報が含まれる場合は、書面の表紙に「全頁第三者開示制限」と記す方法をもって各頁への個別の表示に代え、各頁への個別の表示を省略することができるものとします。
- ご提供頂いた情報・資料は返却いたしません。

11. 留意事項

- (1) ご提供いただいた情報を今後行う手続きにおいて提示する文書等に反映することは保証いたしません。
- (2) 本要請への対応の有無や情報提供内容は、今後行う手続きに影響を与えるものではありません。
- (3) ご提供頂いた情報に関し、後日質問をさせて頂く場合がありますので、情報提供の際はご連絡先を明記ください。
- (4) 情報提供に係る書面・資料の作成、提出等に要する費用は、情報提供者ご自身で負担をお願いします。
- (5) 本 RFI へご提供頂いた情報を参考として検討した結果が、今後の調達の内容に反映されることが考えられますが、これらについて、現時点では何らの決定もなされておりません。本 RFI の状況により、あるいは今後の検討により、手続きを行うこととなります。

以上

JAXA-STEPS 宇宙実証サービスに関する基本協定締結の要件他について

1. 本資料の目的

本資料は、JAXA-STEPS (JAXA Space Technologies rapid Evaluation Program on Small satellite: JAXA 宇宙技術実証加速プログラム)にて実施する宇宙実証サービス調達に係る情報提供要請(RFI)その2(#2)にあたり、打上げ輸送サービス事業者及びホステッドペイロードサービス事業者の基本協定締結に係る要件、基本協定締結時の情報提供及び個別契約者選定の考え方について、JAXAの現時点での考えを整理したものです。これらの事項について、ご意見等をお知らせください。

2. 基本協定締結が可能な事業者について

基本協定の締結可能な事業者は、次の要件に合致する打上げ輸送サービス事業者またはホステッドペイロード事業者とします。

2.1 打上げ輸送サービス事業者の要件

- (1) 打上げ輸送サービス事業者は日本の法令に基づき設立された企業であること。
- (2) ペイロードの軌道投入は日本国内・国外の射場からの打上げ、船舶若しくは航空機等に搭載された打上げ施設からの打上げ、ないしは ISS 日本モジュールからの放出により行われること。
- (3) ISS からの放出を除き、打上げに用いる機体について、既に軌道上へのペイロードの投入実績があること。または、ペイロードの投入実績がない場合、技術的要件として、次のいずれかを満たしていること。
 - (a) 打上げに用いる機体について、宇宙活動法に基づく型式認定を取得していること。
 - (b) 打上げに用いる機体について、応募日から 5 年以内に宇宙活動法に基づく型式認定を取得する妥当な計画を提出できること。(妥当な計画の例: 第三者に認められた機体開発計画など)
- (4) ISS からの放出を除き、打上げを行う予定の射場設備について、以下のいずれかを満たしていること。
 - (a) 当該射場設備について、宇宙活動法に基づく型式認定を取得していること。または、認定制度を使用しない場合、打上げ許可の取得実績があること。
 - (b) 当該射場設備について、応募日から 5 年以内に宇宙活動法に基づく型式認定を取得する妥当な計画を提出できること。(妥当な計画の例: 第三者に認められた射場整備計画など)
- (5) ISS からの放出の場合、サービス事業者として、既に軌道上へのペイロードの投入実績があること。

2.2 ホステッドペイロードサービス事業者の要件

- (1) ホステッドペイロードサービス事業者は日本の法令に基づき設立された企業であること。
- (2) ホステッドペイロードサービスのサービス提供実績があること。または、サービス提供実績が無い場合、技術的要件として、次の両方を満たしていること。
 - (a) 5 年以内にサービス提供を行う具体的な計画を提出できること。(具体的な計画の例: 顧客と契約済みの計画など)
 - (b) サービス提供に用いる衛星システムについて、過去に一度以上の軌道上運用実績を有すること。
- (3) サービス提供に用いる衛星システム及び地上運用システムについて、有効な無線局免許を取得するための妥当な計画を提出できること。

3. 基本協定締結時の情報提供について

基本協定締結の際には、各社ユーザーズガイド又はそれに相当する文書を提出頂くこととします。基本協定締結時点で該当する文書が無い場合は、新規制定次第提出をお願いします。

本文書に関しては、以下の通り取り扱います。

- (1) 提供頂いた文書は JAXA-STEPS にて選定済みの各研究開発事業者*(含むフィージビリティスタディフェーズ)と共有します。

*研究開発事業者:JAXA-STEPS の枠組みの下で共同研究契約を締結している JAXA と大学・民間企業の各研究担当者

- (2) 各研究開発事業者では、衛星及びペイロードの設計条件の設定時に本文書を参照するものとします。
- (3) また、提出頂いた文書は、宇宙実証サービス提供を各事業者間で構築いただくため、全宇宙実証サービス事業者に共有します。
- (4) 本文書に関しては、基本協定締結時の提出有無に係わらず、個別契約への応募時には最新版を必ず提出頂くものとなります。

4. 個別契約者選定の考え方について

(1) 宇宙実証サービス事業者の選定について

JAXA-STEPS のミッション公募で採択された案件に応じ、打上げ対象となる小型衛星(以下、「本衛星」)及び実証対象となるペイロード(以下、「本ペイロード」)の諸条件に応じて、本衛星及び本ペイロードの宇宙実証をサービスとして提供する事業者を、基本協定を締結済みの事業者の中から、必要に応じて複数の事業者による共同提案も可能としたうえで選定します。

宇宙実証サービスは、打上げ輸送サービス事業者が提供するサービスとホステッドペイロードサービス事業者が提供するサービスを適宜組み合わせ、又はいずれか一方により、必要な宇宙実証機会をサービスとして提供いただくものであり、その際の提案は、複数の事業者による共同提案チームとして統合提案していただくことを想定しています。共同提案チームを構成する事業者は、基本協定を締結している打上げ輸送サービス事業者及びホステッドペイロード事業者(これらをまとめて「宇宙実証サービス事業者」という)の中から、各事業者の責任において任意に編成していただくことを前提とします。

(2) 契約者選定における優先評価事項

JAXA は、個別契約者選定において、以下を実現する提案を優先的に評価させていただきます。

① クイックかつタイムリーな実証機会提供

高いスケジュール達成能力とミッション成功率が期待される、実績のある事業者による提案であり、かつ、技術的成立性が高い提案

② フレキシブルで確実な打上げ機会提供

スケジュール変更への柔軟な対応や技術的課題発生時の具体的な対応が示されている提案

③ 衛星及びペイロード開発事業者とのクリア I/F

技術的手戻りを回避するため、技術検討が具体的であり早期の ICD 確定が可能な提案

④ 国内でのサービス提供

研究開発事業者の負担を軽減するため、国内でのインテグレーション及び打上げを可能とする提案

(3)調達プロセス

- ① JAXA は、JAXA-STEPS にて選定した提案のフライモデル開発開始後、各提案の内容に基づいた本衛星の搭載条件及び本ペイロードのインターフェース要求、ミッション要求をすべての宇宙実証サービス事業者に対して提示します。
- ② 各宇宙実証サービス事業者は上記①の条件をもとに、実現可能なホステッドペイロードサービス及び打上げ輸送サービスそれぞれのコンフィギュレーションを検討し、それらを組み合わせることによりすべての条件・要求を満たす実現可能な宇宙実証サービスのコンフィギュレーションがある場合は、JAXA の求めに従い、当該コンフィギュレーション及び以下の関連情報を JAXA に提案していただきます。

【共通】

- ・ 共同提案チームの体制(最新の実績含む)及び責任分担
- ・ 宇宙実証サービス事業者及び JAXA の役割分担 (SOW; 本衛星および本ペイロードの研究開発事業者に対する支援内容(無線局申請支援、環境試験時の技術支援、設計レビュー等)、マスダミー/衛星分離機構の提供、統合試験、適合性検証、射場作業、官辺手続き等における作業分担)
- ・ 主要技術課題の抽出及びその対応 (開発及び運用における技術課題、課題発生時の柔軟な対応を可能とする方法)
- ・ リスク評価 (開発上の技術リスク、コストリスク、リソースのリスク及びそのリスク対策)
- ・ 詳細スケジュール (打上げスケジュール、衛星引き渡し等のマイルストン、設計、製造マイルストン、本衛星及び本ペイロードからのデータ提供、射場作業、官辺手続き等)
- ・ 想定されるコスト
- ・ 契約条件 (支払い条件等)

【ホステッドペイロードサービス】

- ・ 本ペイロードを搭載する衛星システムの仕様・構成
- ・ 本ペイロードのミッション要求に対する適合可否
- ・ 本ペイロードにおける物理的・電気的インターフェース
- ・ 本ペイロードに対する環境条件
- ・ 本ペイロードに対する試験要求
- ・ 本ペイロードの実証データを提供する運用システムの概要及び実証データの提供方法
- ・ 軌道投入後の打上げ後1年間のペイロード運用計画 (実証データ提供フロー、ペイロードへの電力供給、通信インターフェース設計)

【打上げ輸送サービス】

- ・ 本衛星及び本ペイロードを含む衛星システムを搭載する打上げコンフィギュレーション(他相乗り衛星含む)及び打上機における搭載重量、寸法、容積の適合性
- ・ JAXA-STEPS 以外の他相乗り衛星との物理的・電気的干渉リスクの有無
- ・ 本衛星及び本ペイロードを含む衛星システムに対する環境条件
- ・ 本衛星及び本ペイロードを含む衛星システムにおける物理的・電気的インターフェース
- ・ 本衛星及び本ペイロードを含む衛星システムに対するロケット適合性検証試験要求

- ・ 本衛星及び本ペイロードを含む衛星システムが推進剤を搭載する場合の対応可否、安全規制
 - ・ 要求軌道への投入実現性(高度、傾斜角)
 - ・ 分離シーケンス
- ③ JAXA は、上記(2)における優先評価事項に基づいて、技術的リスクとコストを総合的に判断した上で、最適な実証事業者を選定します。

以上